

核物質防護に関する不適合情報

2025年3月25日(火)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、不適合の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてください。
https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 区分Ⅰ0件
- 区分Ⅱ0件
- 区分Ⅲ0件
- その他6件

NO.	不適合事象	発見日	備 考
1	核物質防護上の扉が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の障壁機能は、代替措置にて維持した。	2024/7/21	
2	侵入検知器の発報を確認した。 調査の結果、台風の影響による高波で核物質防護上の扉が破損したことが原因であったことから、当該破損箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の障壁機能は、代替措置にて維持した。	2024/8/17	
3	核物質防護上の障壁に破損を確認したことから、当該破損箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の障壁機能は、代替措置にて維持した。 また、現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2024/9/8	
4	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作を繰り返すことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は、代替措置にて維持した。	2024/12/22	
5	監視に使用するパソコンが正常に動作しなくなり、その後再起動にて復旧したことを確認した。 調査の結果、設備面に異常は確認できなかったことから、一過性の不具合と判断した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2024/12/23	
6	監視モニターの映像が、一部乱れることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2025/2/12	